

令和7年度実施分

1-1-2	安全安心な学校生活を送ることができる教育環境を整備します
評価	B 概ね順調 児童生徒の安全対策は、通学路におけるクマ対策と将来に向けたスクールガードの確保という課題がある中で、学校生活の安全安心を支える防犯システムの設置、関係機関団体と連携した防犯対策や危険箇所の改善が計画的に進められている。 学校施設の整備は、必要に応じて一小学校に階段昇降機を設置するなど教育環境の整備が計画的に進められている。施設の老朽化に伴う改修や修繕を要する箇所が年々増加しているが、計画的な改修や修繕により施設の不備による事故を未然に防いでいる。また、最適な学習環境とするため、ICT教育環境の整備にも計画的に取り組んでいるが、今後の学校施設整備においては、暑さ対策のため体育館へのエアコン設置と未就学児の状況や児童生徒の増減に注視しながら教室の増減や配置なども含め、計画的に進めていく必要がある。 雫石高等学校の存続に向けた取り組みは、魅力化を図り、小規模校の特性を生かした教育に生徒や保護者から高い満足度が得られるなど成果が認められる。 教職員の働き方改革に基づく環境づくりは、時間外勤務者の目標達成率が0%となっており、大きく改善が必要である。 一部に見直しや改善の余地はあるものの、全体的に概ね順調と評価できる。

当局の評価	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	A	A	A

◇施策の進捗評価の目安(4段階)

A 順調	計画どおり進んでいる
B 概ね順調	概ね計画どおり進んでいる
C やや遅れている	計画より遅れている
D 遅れている	明らかに計画から遅れている

<基本事業の評価>

基本事業	方向性	委員会の評価
安全対策の充実	拡充	児童生徒の登下校時の安全確保のため活動しているスクールガードの登録者数は54人で、達成率108%となっており目標を達成しているが、高齢化や地域により登録者数に偏りがあるなどの問題も抱えていることから、見守り活動継続のため、後継者確保に向けた取り組みの強化が必要である。 通学路等安全推進連絡協議会において、通学路などの危険箇所の点検調査を実施し、交通安全、防犯面の安全確保に努め、登下校時の事故を未然に防ぐ取り組みをすでに行っているが、近年は学校付近へのクマの出没も増加していることから、通学路の児童生徒の安全確保へは、クマ危害対策に配慮した取り組みが必要である。
学校施設の整備	現状のまま継続	照明のLED化、防犯システムや階段昇降機設置など限られた予算の中で優先順位を決め、計画的に整備が進められているが、暑さ対策のため、小中学校体育館へのエアコン設置も検討が必要と考える。 インターネット回線は全ての学校において推奨帯域基準を満たしており児童生徒のタブレット等の利用が支障なく行える環境を整え、またICT支援員のサポートにより教員がICTを活用した学習活動をスムーズに行える教育環境を整備している。 各学校施設の老朽化が進んでおり、改修や修繕が必要な箇所が増加傾向にあることから、校舎の老朽化による修繕を継続しながら今後の方針や計画について検討する必要がある。
雫石高等学校の魅力づくり	現状のまま継続	令和7年度の入学者数は目標に対する達成率が185.7%となり、町の支援による保護者の経済的負担の軽減や小規模校の特性を生かした教育支援は、生徒や保護者の満足度も高くなっており、町や高校の取り組みの成果が現れたものと評価できる。 今後、少子化が進んでいく中で入学者確保は年々厳しくなっていくことが予想されることから、小規模校ならではの特色・魅力ある取り組みを継続、ブラッシュアップさせ、町内外へ広く情報発信を行う必要がある。

教職員の働き方改革に基づく働く環境づくり	改善のうえ継続	教育現場における働き方改革が難しいことは理解できるが、時間外勤務月80時間超勤務者が多く存在しており、目標値の達成率は0%となっている。教職員の健康への影響や精神的余裕がなくなることによる児童生徒への影響も考慮すると、これまで以上に労働環境の整備や業務改善が必要である。 町では校務支援システムを導入するなど教職員の負担を軽減させる取り組みを進めているが、部活動顧問を受け持っている教職員ほど時間外勤務が多くなっている現状から、部活動の地域展開に向けた体制づくりを進めるなど、適切な労働環境づくりに向けて改善する必要がある。
----------------------	---------	--

◇基本事業の方向性(4段階) 拡充 : 主に事業の予算規模や事業の対象を拡充することが望ましいもの 現状のまま継続 : 事業を現状どおり進めることが望ましいもの 改善のうえ継続 : 事業の対象や実施手法等を改善して進めることが望ましいもの 見直し : 事業の規模縮小又は休止・廃止を含め実施手法等を検討することが望ましいもの	
---	--